

第9回 ポピンズ国際乳幼児教育学



SYMPOSIUM

“Nurturing Global Environmental Stewards: From Love to Action”

『環境・自然問題に立ち向かうグローバルコンピテンスを育むためには』
～思いやりから行動へ～

日時 2018年 6月10日(日) 13:00 ~ 16:30 参加費 1,500円(資料代込み) ※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

会場 東京大学 本郷キャンパス

福武ラーニングシアター

【アクセス】都営大江戸線・東京メトロ丸ノ内線 / 本郷三丁目駅 徒歩8分
東京メトロ南北線 / 東大前駅 徒歩10分

PROGRAM

第I部 基調講演

【講演者】Dr. Veronica B. Mansilla
(Harvard University Graduate School of Education)

第II部 パネルディスカッション

- ・秋田 喜代美
(東京大学大学院教育学研究科教授)
- ・門田 理世
(西南学院大学大学院人間科学研究科教授)
- ・Veronica B. Mansilla
(Harvard University Graduate School of Education)
- 他

■ 申込先: ポピンズ国際乳幼児研究所(シンポジウム担当)
※ 下記URL又は、右側のQRコードよりお申込みください。
<https://goo.gl/forms/inXcqRk5vo0vTBk02>

■ 問い合わせ: TEL: 03-3447-2181
E-Mail: piicssymposium@poppins.co.jp



第9回 ポピンズ国際乳幼児教育学

SYMPOSIUM

基調講演

題目

“Educating for Global Competence in Early Years:
A teacher-centered investigation linking
Japan and the US”

“幼児期におけるグローバル・コンピテンス教育：
日米共同探求”

講演者紹

Dr. Veronica Boix Mansilla (ベロニカ・B・マンシーヤ)



ハーバード大学教育学大学院にて教育学修士号・博士号を取得。
現在は、ハーバード大学教育学大学院プロジェクト・ゼロの主任研究員および
運営委員として“IdGlobal Project”を主導し、“Future of Learning Insti-
tute”の代表も務める。認知科学や人間発達、教育学を専門とし、複雑化・高
度化していくグローバル社会を生きる子供たちへの教育を長年研究している。
“Asia Society”と開発した『グローバル・コンピテンス教育』が米国教育省
の国際教育戦略に採択された。

主な著書として、Tony Jackson (Asia Society副代表)と共著した“Educating
for Global Competence: Preparing our youth to engage the world” (2011)が
あげられる。

- 申込先: ポピンズ国際乳幼児研究所(シンポジウム担当)
※ 下記URL又は、右側のQRコードよりお申込みください。
<https://goo.gl/forms/inXcqRk5vo0vTBk02>
- 問い合わせ: TEL: 03-3447-2181
E-Mail: piicssymposium@poppins.co.jp

